

このリストは、図書館の職員が、5・6年生のみなさんに読んでほしい本を選んだものです。

品川図書館	北品川 2-3 2-3	☎3471-4667
二葉図書館	二葉 1-4-2 5	☎3782-2036
荏原図書館	中延 1-9-1 5	☎3784-2557
南大井図書館	南大井 3-7-1 3	☎3761-6780
源氏前図書館	中延 4-1 4-1 7	☎3781-6273
ゆたか図書館	豊町 1-1 7-7	☎3785-6677
大井図書館	大井 5-1 9-1 4	☎3777-7151
五反田図書館	西五反田 6-5-1	☎3492-2131
大崎図書館	大崎 2-4-8	☎3495-0660
八潮図書館	八潮 5-1 0-2 7	☎3799-1414

休館日、開館時間などは、各図書館におたずねください。

このリストの表紙絵使用は、各出版社の許諾を得ています。

2016 . 10 発行



よんでみたいな！

5・6年生



「ぼくたちの^{あいぼう}相棒」

ケイト・バンクス／ルパート・シェルドレイク 著

千葉 茂樹 訳

あすなろ書房

品川区立図書館

『すし食いねえ』

吉橋 通夫 著
講談社

与兵衛ずしの店番をしていた豆吉は、おきょうと共に、襲われそうになっていた武士の文四郎を助けた。

文四郎は、新しい代官が領民を痛めていることを、勘定奉行に知らせようとしていた。そこで、豆吉とおきょうも協力し、すしの御前試合を企画する。



『ぼくたちの相棒』

ケイト・バンクスノルパート・シェルドレイク 著
千葉 茂樹 訳
あすなろ書房

レスターは、引っ越してきたばかりで、心を許せるのは、飼っている犬のビル・ゲイツだけ。転入したクラスで出会ったジョージも、自分の犬のバートをとともかわいがっていた。

そして二人は、「犬は、飼い主の帰る時間を察知する能力をもっているか」という実験をはじめめる。



『高崎山のベンツ 最後の「ボスザル」』

江口 絵理 著
ポプラ社



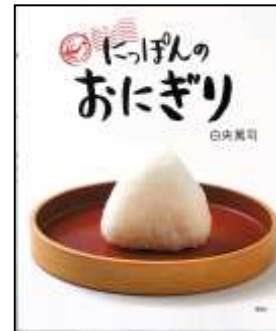
大分県の高崎山に、千匹を超える野生のニホンザルが暮らしている。そこでは、三匹のボスがそれぞれの群れをつくっていた。

その中に、若くしてボスになり、数々の伝説を残したサルがいた。

サル社会の厳しさ、人情も感じてしまおう、ベンツの波乱万丈の一生です。

『にっぽんのおにぎり』

白央 篤司 著
理論社



すてるところのない魚「鮭」のおにぎりは、北海道。歴史ある漬物「しば漬け」のおにぎりは、京都。珍味系おにぎりには、石川県の「ゴりのつくだ煮」や福井県の「へしこ」のおにぎりがある。

おにぎりの中身から、地域の特色がわかるよ。

チャリンコボーイ
『自転車少年』

横山 充男 著 黒須 高嶺 絵
くもん出版



青山^{そうた}颯太は、父親の仕事で高知県の
一条市^{いちじょうし}に引っ越してきた。

颯太は、河原で目の前をとおり過ぎて
いくドロップハンドルの自転車の集団
に心動かされ、ロードバイクを買って
もらう。

そして、颯太もチームを作り自転車の
タイム・トライアルレースに出場する。

『みずがめ座流星群の夏』

杉本 りえ 作 佐竹 美保 絵
ポプラ社

同じクラスでありながら、あまり話し
たことがなかった、花と莉子。花は、母
の連れてきた新しいお父さんのこと、莉
子は、病気で入院中の兄のことで悩んで
いた。

そんな二人が、かけがえのない親友と
なり、互いの悩みを乗り越えていく姿を
描いた、友情物語。



『ウソつきとスパイ』

レベッカ・ステッド 作 樋渡 正人 訳
小峰書店



ジョージは、引っ越し先のマンション
の地下で、「今日はスパイ・クラブのミ
ーティング！」というはり紙をみつけ
る。その時間に行ってみると、自称スパ
イのセイファーと出会う。

セイファーから、4階の黒ずくめの男
ミスターXが、悪事をたくらんでいると
聞かされ、協力することになるが…。

『あんな形 こんな役割 橋の大解剖』^{だいかいぼう}

五十畑 弘 監修
岩崎書店

昔から、人々の暮らしを支えてきた
橋。私たちも、生活の中でたくさんの橋
を渡っています。

日本や世界には、いろいろな形や役割
をもった橋があります。どのようにつく
られているのか、写真や絵でわかりやす
く書かれています。

橋の大解剖、のぞいてみてください。



『ニレの木広場のモモモ館』

高樓 方子 作 千葉 史子 絵
ポプラ社



モカは、転校してきたばかり。
ある日、ひよんなことから、モモとカ
ンタといっしょに、児童館で「モモモ館」
という壁新聞を作ることになった。
「ようこそ扉」「チョウの窓」「美談
の窓」「おばさんの窓」など、三人が書
く記事は、次第に評判になっていった。

『消えた犬と野原の魔法』

フィリパ・ピアス 作 ヘレン・クレイグ 絵
さくま ゆみこ 訳 徳間書店

飼い犬のベスが散歩中にいなくなり、
テイルは悲しい気持ちのまま眠りにつ
いた。翌朝、庭に奇妙なおじいさんがあ
らわれ、「わしは見つけるのが得意でな。
手伝ってやるぞ」と言う。

そこで、ベスとよく散歩に行っていた
野原まで、一緒に行ってみると、次々に
ふしぎなことがおこり…。



『日本の伝統野菜』

にほん でんとうやさい
板木 利隆 監修 真木 文絵／石倉 ヒロユキ 編
岩崎書店



日本では、昔から各地域の気候や風土
にあった種類・品種の野菜を育て、伝統
的な食文化を受け継いできました。身近
な場所で、どんな「伝統野菜」が栽培さ
れているのか、この本で調べてみてくだ
さい。

品川区の「しながわかぶ」も紹介され
ています。

『それぞれの名前』

春間 美幸 著
講談社

チカは、好きな子から、双子のユカと
見分けてもらえずにいることに…。小黒
君は、クラスの金魚の名前決めに…。千
代田君は、自分の下の名前が気に入らな
くて…。

それぞれが名前のもことで、いろいろ悩
みながらも、明るく過ごしていく様子を
描いた作品です。

